



未治療者に対する受診勧奨

早期に医療機関への受診が必要な方へお知らせしています

自覚症状がないのに医療機関への受診は必要？

生活習慣病は自覚症状がないまま徐々に進行するため、治療せずに放置すると、動脈硬化などが急速に進み、心疾患等が発症する危険度が高くなります。

健診を受診した結果、医療機関への受診が必要と判定された場合は、早期に受診することをお勧めいたします。

医療機関への受診が必要な方へのお知らせとは？

健診において、血圧値、空腹時血糖値（またはHbA1c）、LDL（悪玉）コレステロール値が高く、医療機関への受診が必要と判定された方で、受診が確認できなかった方に対して、下図の案内を直接ご自宅へお送りいたします。

その後も医療機関への受診が確認できない場合は、支部からご連絡させていただきます。

●医療機関への受診が必要な方へのご案内

未治療者に対する受診勧奨

あなたは今すぐ医療機関に受診を！
健診結果を踏まえた次の行動が重要！

この通知は健診結果において、血圧値、空腹時血糖値（またはHbA1c）、LDLコレステロール値が「要治療」「要精密検査」と判断された方のうち、健診受診前月および健診受診月を含んだ健診受診後3か月以内に医療機関の受診が確認できなかった方にお送りしています。なお、本状と行き違いで既に医療機関にご相談、受診されていたら失礼のほど何卒ご容赦ください。

！あなたの健診結果は

血圧		血糖		脂質	
収縮期血圧値	拡張期血圧値	空腹時血糖値	HbA1c値	LDLコレステロール値	
mmHg		mg/dL		mg/dL	
_____	_____	_____	_____ %	_____	_____



どういう基準で案内されるの？

1から3のすべてに該当する方に案内をお送りしています。

- 生活習慣病予防健診 (P.19 参照) を受診した方
- 健診を受診した日の前月および健診受診後3ヵ月以内 (健診受診月を含む) に、医療機関への受診が確認できなかった方
- 以下の基準のうち、いずれかひとつでも該当する方

●受診勧奨基準値

血圧		血糖		脂質
収縮期血圧値	拡張期血圧値	空腹時血糖値	HbA1c (NGSP 値)	LDL コレステロール値
160mmHg 以上	100mmHg 以上	126mg/dL 以上	6.5%以上	180mg/dL 以上